

# 研究所日誌

2001年8月

- 8/01(水) 法制化市民会議幹事会 #6 (2:00PM ~ )  
8/03(金) 労協連理事会 / 長崎高齢協設立準備会講演会 (島村)  
8/04(土) 協同総研九州会員会議 (島村)  
8/04(土) ~ 8/05(日) 労協連・学習教育担当者会議 (岡安)  
NPO 全国フォーラム 2001 東海会議 (島村)  
8/10(金) 社民党政審主催「労協学習会」(島村)  
8/10(金) ~ 11(土) 労協ながの事務局学習会 (新原則、岡安)  
「協同組合学会 ILO シンポ (仮称)」打ち合わせ (3PM ~ 大塚)  
(白石、関、伊予、堀越、菅野、島村、岡安)  
< 8/13(月) ~ 18(土) : 協同総研の夏休み >  
8/24(金) ~ 8/26(日) 第 18 回共同連全国大会 (名古屋サンプラザ)  
8/26(日) ~ 8/27(月) 労協連・トップセミナー (日本青年館)  
8/29(水) 協同総研研究会「イタリア社会的協同組合に学ぶ」(25人、明治大学)

## 編集後記

91年の湾岸戦争が始まった時は、酷暑のバンコクのスラムにいてテレビもなく、何が起きているのかサッパリわからなかった。戦争終結直後の3月、バンコクからマニラに行き、バスでオロンガポという米軍基地の町にいったら、丘の上からちょうど空母エンタープライズが中東から帰って来るのが見えた。あれから10年、ピナトゥボ火山が噴火し、オロンガポの町は大きな被害を受け、スービック米海軍基地は廃止になった。アジアでは通貨が暴落し、成長を続けていた経済が一気にしぼんだ。10年なんて一瞬の夢のようで、10年前の戦争のことも、先々週のテレビドラマの内容くらいにしか覚えていない。すべてはあっという間に通り過ぎる。ワールド・トレード・センターの崩壊は、マニラのホテルのテレビで見た。CNNの伝える映像は、まるで幻を見ているようだった。新宿の新都庁のツインタワーをはじめて見た時も、幻を見ているような気がした。おそらくこれからの10年、このテロ事件は、アメリカのみならず世界中の政治や経済、そして人の生活にも影響を与えるだろう。でも、いまいちピンとこない。私とワールド・トレード・センターとイスラム原理主義が、どこでつながっているのか、ピンとこないのだ。さて、これから世界は「団結」する。でも、何のため??? (菊地)

【お詫びと訂正】2001年8月号(第110号)4Pの下から4行目に、本文と関係ない印刷指定の記号が入ってしまいました。お詫びして訂正します。(編集部)